

Webex Devices

導入ガイド

販売代理店

株式会社プリンストン

URL <https://www.princeton.co.jp/>
E-mail dcs-info@princeton.co.jp

■本 社

〒105-0004
東京都港区新橋4丁目21番3号 新橋東急ビル5F
TEL 03-5733-1730 (代) FAX 03-5733-1731

■大阪支店

〒541-0041
大阪府大阪市中央区北浜2-5-23 小寺プラザ9F
TEL 06-6203-8511 FAX 06-6203-8513

■名古屋支店

〒460-0003
愛知県名古屋市中区錦2-2-13 名古屋センタービル6F
TEL 052-203-8190 FAX 052-203-8191

本カタログは2022年1月の情報をもとに制作されています。
Cisco, Cisco SystemsおよびCisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc.
またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。
本カタログに掲載している会社名と製品名は米国またはその他の国における登録商標です。
本カタログに掲載している製品写真は出荷時のものと一部異なる場合があります。
本カタログに使用している製品画像は一部イメージを使用しています。
本カタログに掲載している製品仕様および外観は予告なく変更されることがあります。
本カタログの本文内ではTMマークや®マークは明記していません。

販売店

Webex Devicesを 導入すること。

あらゆる働き方を支援し、
あらゆるビジネスを前進させる
コラボレーションプラットフォーム。

Webex

Webexは、あらゆる働き方を支援し、あらゆるビジネスを前進させるコラボレーションプラットフォームです。効率化という言葉では表現しきれない、流動的でありながら綿密なビジネスコミュニケーションを実現。すべてのレイヤーのメンバーにとって快適で、しかも安全にビジネスが促進され、より自由に、より強固に、ビジネスコミュニケーションの最適解を提示します。離れたオフィスでも自宅でも、気軽にコミュニケーションしたり、情報を共有したり、まるで同じ場所にいるようなチームの一体感を実現します。ビデオ会議も、隣席のひととの会話のように気軽に開催でき、どこにいても簡単な操作で会議を始められます。また、他社製品ともスムーズに連携。使い慣れたアプリで業務を行います。さらに、高度なセキュリティ標準により、利用可能なコラボレーションツールの中でも最高クラスのセキュリティを確保しています。



Webexを
最大限に活かすビデオ会議専用端末。
コラボレーションを促進する画期的なツール。

Webex Devices

Webex Devicesは、コラボレーションを促進する画期的なツールです。どこからチームに参加しても、いつもお互いのアイデアを明確に伝えられ、チーム全員のアイデアをリアルタイムで発揮、Webexを最大限に活用できます。オフィスのデスクやハドルスペース、小規模会議室から大規模会議室まで、さまざまなサイズのミーティングルームに対応するモデルをラインアップしています。すべてのデバイスが高解像度と優れた集音性能を約束。会議参加者全員を同じ部屋にいるかのように鮮明に映し出し、音声処理機能により、パソコンでは実現できない会議品質を実現します。Webex DevicesをWebex アプリと連動させることで、会議とチームワークの最良のエクスペリエンスを実現でき、柔軟な互換性が効果的な連携をもたらします。

Webex Devices 導入の利点

パソコンなどの内蔵カメラは、画質が粗いのが通常です。機能面でも、視野角が狭く、パンやチルト、ズームなどの操作もできません。内蔵マイクでは集音性能が足りずに、参加者の声をしっかり拾えませんし、内蔵スピーカーでは音質が悪く、相手の声を聞き取ることができず、しっかりとコミュニケーションをとることが困難です。

1

複数人が同じ部屋や ミーティングスペースから 会議に参加する場合

簡易なカメラやマイク、スピーカーでは、相手の顔が見え難く、参加者全員を映し出すことができません。また、参加者の声をしっかり拾えませんし、音質が悪く、相手の声を聞き取ることができず、しっかりとコミュニケーションをとることが困難です。会議などで意思疎通を図るには、やはり品質の高い専用端末が必要です。

2

一人での会議参加でも 優れた映像や音声の品質が 必要な場合

顧客との契約など重要な商談や、エグゼクティブが参加するミーティングでは、パソコンやスマートフォン内蔵のカメラやマイク、スピーカーでは品質が悪く、商談そのものの印象が悪くなってしまいます。契約などを成功させるためにも、Webex Devicesの品質が必要です。

3

簡単な操作性が必要な場合

Webex アプリの操作性は優れていますが、パソコンなどの操作が苦手なエグゼクティブや従業員がWebexの会議に参加する際には、Webex Devicesの簡単な操作性が、会議効率の向上に有効です。

Webex Devicesを選択すること。

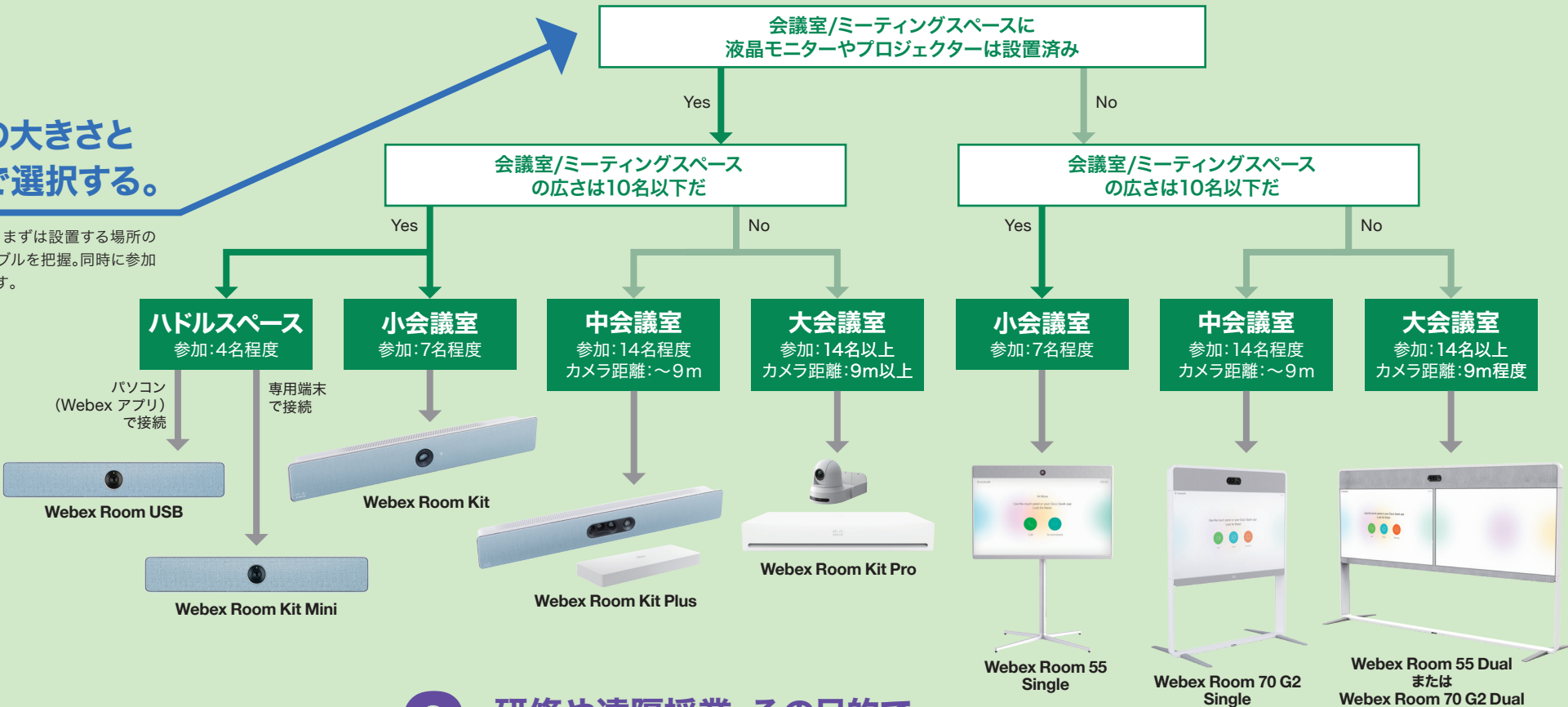
START

Webexでの コミュニケーションの目的は？

- ☐ 会議やミーティング → **A**へ
- ☐ オンラインでの商談/契約 → **B**へ
- ☐ ウェビナーやオンライン説明会 → **C**へ
- ☐ オンライン研修や遠隔授業 → **C**へ

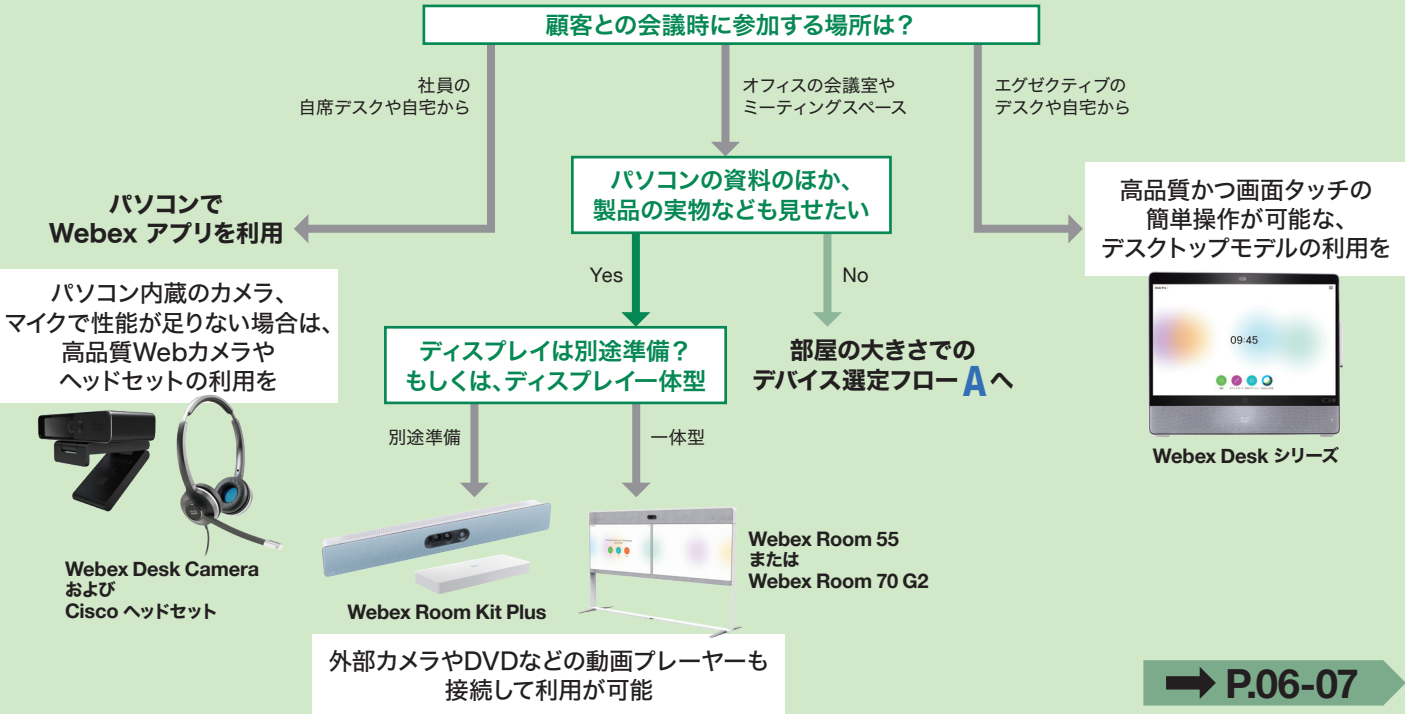
A 設置場所の大きさと 参加人数で選択する。

Webex Devicesを導入する際には、まずは設置する場所の広さや、その部屋やミーティングテーブルを把握。同時に参加する人数をもとに、モデルを選定します。



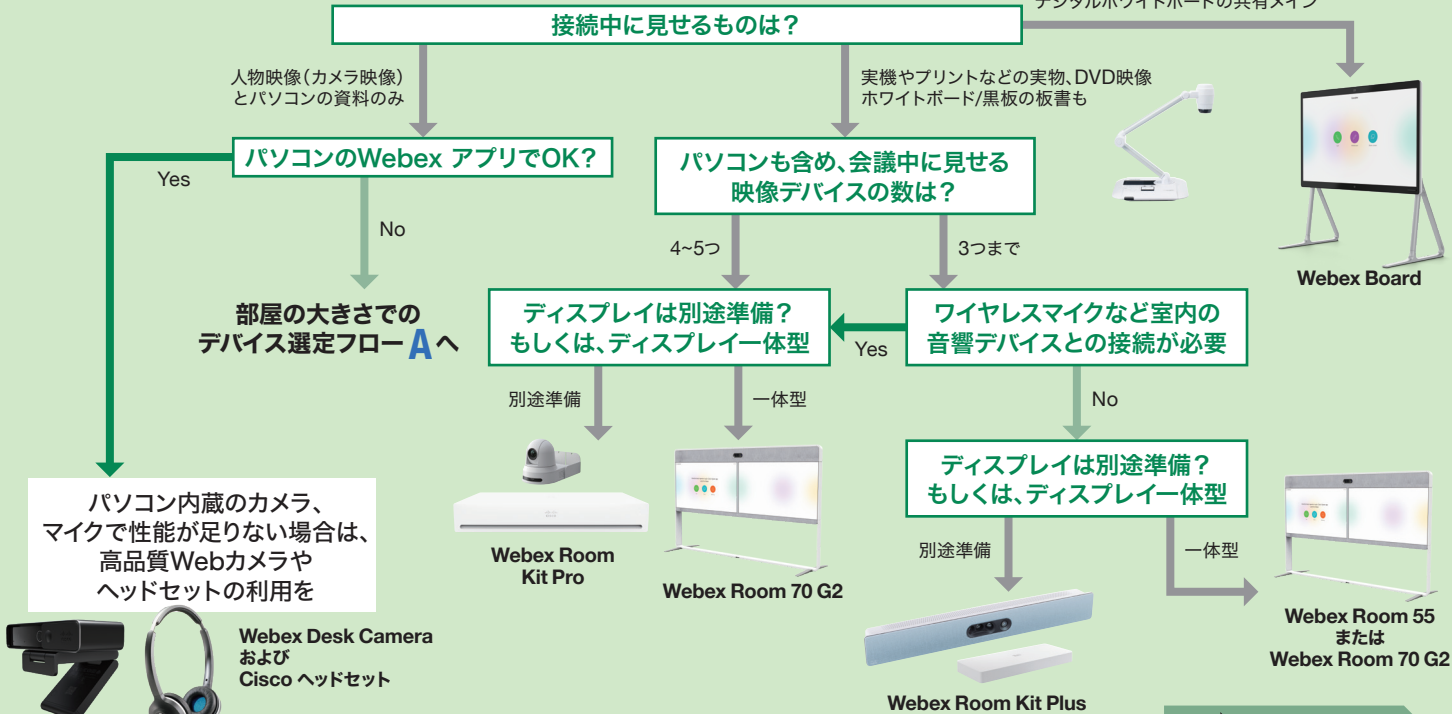
B 顧客との会議、参加する場所で 選択する。

顧客や社外パートナー、また社長同士の会談や交渉などエグゼクティブが参加する場合は、接続する場所、接続中に見せる資料などによってモデル選定をすることも必要です。



C 研修や遠隔授業、その目的で 選択する。

オンラインでのセミナーや研修、遠隔授業も、Webex Devicesの利用で、より効果的に行うことができます。接続する場所の広さだけでなく、利用できる外部映像デバイスの数などによって、モデルを選定する必要があります。



Webex Devicesを 活用すること。①

ハドルスペースでのミーティング

ハドルスペースなど数名が参加するミーティングでも、しっかりと集音、参加者を見やすく映し出すカメラ制御機能で、簡単かつ便利に利用できます。持ち込んだパソコンを利用する場合にはWebex Room USB、ビデオ専用端末を利用する場合にはWebex Room Kit Miniがおすすめです。

推奨モデル	Webex Room Kit Mini	Webex Room USB
モデル概要	○ 4Kカメラセンサーとマイク、スピーカーを内蔵したコンパクトなビデオバータイプのビデオ会議専用端末 ○ タッチパネルで簡単操作 ○ グループフレーミングなどのカメラ自動制御機能を搭載	○ パソコンとのUSB接続で利用できる高性能なUSBカメラバー ○ Webex Room Kit Miniと同じ筐体およびデバイス性能 ○ パソコンを利用したWeb会議で、高品質な映像、クリアな音声、カメラ自動制御機能を利用可能に・操作用の無線リモコン付属
コーデック搭載の有無	○	×（別売のRoom Kit Miniへのアップグレードキットあり）
オンライン会議への参加方法	○ 単体でオンライン会議への接続が可能 ○ Webex会議への接続には、別途Webex Room Deviceライセンスが必要 ○ また、パソコンのUSBカメラとしても利用可能	○ Webex Room USBと接続したパソコンから、Webex会議へ参加 ○ 高性能なWebカメラ&マイク、スピーカーとしての動作するので、Webexだけでなく、ZoomやBlueJeansの会議接続でも利用可能

小会議室～大会議室での会議

7名までの小規模会議室から講堂レベルの大きな会議室まで、参加人数や部屋の広さに合わせ豊富な製品ラインアップをご用意しています。選定の際には、カメラの撮影カバー範囲は足りるのか？マイクの集音性能は足りるのか？複数のマイク接続が必要かどうか？なども考慮してください。広い部屋では、適切なパン、チルト、ズームに対応したカメラを選べるモデルにする必要があります。また、会議用のモニターも一緒に導入するなら、オールインワンタイプもおすすめです。

Webex Room 55 Single

55型モニターを一体化した7名までの中規模会議室向けモデル。

Webex Room 55 Dual

2台並列の55型モニターを一体化した12名までの中規模会議室向けモデル。

Webex Room 70 G2 Single および Dual

70型の大型モニターを一体化した14名までの大規模会議室向けモデル。Room 70 G2 Singleは1画面モデル、Room 70 G2 Dualは2画面のモデル。



Webex Room Kit

7名までの会議室向けのビデオバータイプモデル。

Webex Room Kit Plus

奥行きのある14名までの大議室向けのカメラタイプが選択可能なモデル。

Webex Room Kit Pro

役員室、講堂、および非常に広い会議室向けの、AVシステムへのインテグレーションに対応し、カメラタイプも選択可能なモデル。

オンラインの会議やミーティング、商談や契約などで Webex Devicesを活用するシーンをご紹介します。

オンライン商談や顧客フォロー

パートナーとの商談やミーティング、オンラインでの顧客フォローでは、資料の提示や詳細な説明などの綿密なコミュニケーションが求められます。オフィスの自席や自宅から参加の場合はパソコン（Webex アプリ）で、Webex Desk Cameraやヘッドセットなどを利用、会議室などから参加の場合はWebex Devicesを利用、商品などの実物を見せたい場合は外部カメラが使えるWebex Room Kit Plus以上のモデルの利用もおすすめです。

Webex Desk Camera

Webex上での管理にも対応した4Kカメラセンサー搭載の高精細なWebカメラです。モニターに設置でき、顧客への印象を良好に保つ高品質な画像を出力できます。

Cisco ヘッドセットシリーズ

軽量で、優れた音響性能と強力なノイズキャンセリング機能を実現。セットアップや管理も簡単で、有線およびワイヤレスの幅広いモデルをご用意しています。



契約やエグゼクティブ参加のミーティング

社長同士の会談や交渉など、エグゼクティブが参加する場合は、映像・音声品質による印象も重要なポイント。また簡単な操作性も必要になります。

Webex Desk シリーズ

パソコン内蔵や市販のWebカメラとは比べ物にならない高精細かつ高品質なカメラを搭載したタッチスクリーン一体型のデスクトップ向けモデル（Webex Desk Proは27型画面、Webex Deskは24型画面）。利用者の顔を追尾し、相手に見やすい映像を映し出します。AIを活用した非常に優れたノイズキャンセル機能で、エアコンや掃除機のような大きなノイズも紙をめくる音もしっかりカットし、相手に聞き取りやすい音声を届けます。パソコンを利用しないので、パソコンの性能に依存しない安定した会議接続が可能です。



Webex Devicesを 活用するということ。②

オンラインでのセミナーや研修、遠隔授業などで、
Webex Devicesを活用するシーンをご紹介します。

Webex Eventsでウェビナーやオンライン説明会を開催

企業や学校の説明会やオリエンテーションなど、中～大規模のオンラインセミナー、イベント開催に最適です。最大100,000名が参加のイベントを開催可能で、参加者同士の顔や名前は非公開で、主催者側から参加者側への配信がメイン。どちらかと言うと一方通行的なコミュニケーションになりますが、参加者からのQ&Aや投票、アンケート機能などを利用することは可能です。イベントの案内からフォローアップまで対応でき、主催者、参加者のほか、パネリストのアサインも可能です。

さらにWebex Devicesを利用することで、安定した映像・音声で講演を配信可能。また、パソコンの資料や画像だけでなく、外部カメラなども使用し、より伝わりやすい講演や説明会を実施することができます。

人物映像とパソコンの資料がメイン

人物映像(カメラ映像)とパソコンの資料のみであれば、パソコンのWebex アプリだけでも、一応ウェビナーや説明会を行うことが可能ですが、効果的なプレゼンテーションを行うのであれば、高品質Webカメラやヘッドセットの利用がおすすめです。



映像資料の共有など、多様な資料が必要

実物や書画カメラなどの外部カメラ、DVDプレーヤーなどの動画再生機器の接続が必要な場合は、接続機器の数やモニターを別途用意するかによって、Webex Room Kit Proやモニター一体型のWebex Room 70 G2などを選択してください。



Webex Trainingでオンライン研修や遠隔授業を実施

最大1,000名まで参加可能なオンライントレーニング向けのサービスです。Webex Eventsが一方通行的なコミュニケーション用であるのに対して、Webex Trainingは講師や参加者同士のビデオ音声での双方向なコミュニケーションが可能。トレーニング中にグループ分けをして、複数の小規模セッションを走らせることも用意にできます。

また、オンラインテストの実施、詳細アンケートなどの利用も可能です。

さらにWebex Devicesを利用することで、パソコンの資料はもちろん、黒板やホワイトボード、プリントや模型などの教材なども使用した、教室(オフライン)で行う内容に近い形のオンライン研修や遠隔授業を開催することができます。

教室程度までのスペースから配信

受講者がいる場所が教室くらいのスペースなら、Webex Room Kit Plusがおすすめです。HDMI入力を3ポート装備しているので、パソコンのほか、2台目のカメラや書画カメラも接続でき、複数の教材をオンライン授業で利用可能。高倍率ズームのカメラを組み合わせれば、模型などの実物を大きく映して授業することも簡単にできます。



大講堂の授業を遠隔へ配信

大講義室など、大規模な会場への配信なら、Webex Room Kit Proが必要でしょう。HDMI入力を5ポート搭載し、外部マイクを最大8個接続できますので、ビデオカメラやAV機器がそろったAV教室からの授業配信にも適しています。講師や教室の生徒の映像や音声も配信できるので、オフラインで行っている授業をオンライン配信する際にも最適なモデルです。



Webex Devicesを 活かすプラン、サービス。

Webex / Webex Meetngs 契約プラン

契約プラン	概要	契約数
ネームドユーザー	○ 会議を主催する可能性のある従業員の分だけ、ライセンスを契約してもらうプラン ○ 会議の主催者権限を持つユーザーを指名し(Named)、その人数分のライセンスを契約 ○ 1ライセンスから契約可能なため、必要メンバーだけのスモールスタートにも最適なプラン	1ライセンスから
アクティブユーザー	○ Webexに登録されているユーザーのうち、月に1回以上会議を主催している「アクティブユーザー」数を課金対象とする契約プラン ○ 初年度は40名分のライセンス契約で、全ナレッジワーカーがWebexを利用可能 ○ Webexの全社展開を予定されていて、初年度は導入経費を抑えたいお客様に最適	【初年度】 40ライセンス 【次年度】 契約更新月の 3か月前から前月までの アクティブユーザー数の平均を、 次年度の契約ライセンス数とする (最低は40ライセンス)
エンタープライズ アグリーメント	○ 組織に所属する「ナレッジワーカー」全員分のライセンスを契約してもらうプラン ○ Webexを全社展開し、高い利用度を想定しているお客様や、既にActive Userプランを契約中で、アクティブユーザー数が40%を越えるお客様向けのプラン	全社規模

特定用途向けの Webex サービス

サービス名	利用シーン	概要	最大接続数
Webex Events	大規模なオンラインイベントやセミナー開催に	○ 大規模なウェビナーや、イベントなどをオンラインで開催可能で、新たにWebex Events(新)のサービスを提供 〈Webex Events(新)の概要〉 ○ 最大のイベント参加者数やイベント中に利用できる機能により、ウェビナーモードとWebキャストモードの2つのイベントモードを利用可能 ○ ウェビナーモードでは、参加者のチャット機能の利用、Webex Assistantによるリアルタイムの翻訳や自動文字越しをサポート(有償オプション) ○ ウェブキャストモードは、最大100,000名が映像視聴できる大規模なイベント開催をサポート(3,000名以上の接続プランを契約した場合のみ利用可能) ○ ウェビナーモード、ウェブキャストモードともに、HD品質の映像でのイベント開催をサポート 〈従来のWebex Events(クラシック)について〉 ○ 従来のWebex Events(クラシック)も契約可能です。 ○ Webex Events(クラシック)をご契約中の場合、Webex Events(新)のイベントモードでの開催も可能です。その場合の最大参加者の数は、契約中のWebex Events(クラシック)の参加者数までとなります。	【Webex Events(新)】 ウェビナーモード: 参加者数10,000名 ウェブキャストモード: 参加者数100,000名 (参加者数の上限は、ご契約いただいた参加者のキャパシティにより決定いたします) 【Webex Events(クラシック)】 3,000名まで (講演者の映像を見られるビデオ接続は、最初の1,000名まで)
Webex Training	参加者とインタラクティブで効果的なオンライン研修や授業の実施に	講師と受講者が双方向にコミュニケーションをとることが可能で、オンラインでの研修や授業開催に最適なサービス受講者からの発言や、複数のグループに分けてのブレイクアウトセッションなど、効果的なオンライントレーニングの実施が可能	1,000名まで
Webex Support	効率的で、パーソナライズされたカスタマー サービスやITサポートデスクの構築に	遠隔地の従業員や顧客のITサポートや、インターネット経由のパーソナライズされたカスタマーサービス環境を構築可能なサービス	1セッション5名、 最大8セッション同時実行

一般企業や団体の場合は、Webex、Events、Trainingなどすべてが利用できる Webex Meetings Suite契約がおすすめです。教育機関の場合は、職員全員の契約をすれば、Webex、Events、Trainingの利用ができるだけでなく、学生(生徒)も無料で利用できるEducation Offerでの契約がおすすめです。

Webex Room Kit および Room シリーズの簡易比較表

モデル		Webex Room Kit シリーズ				Webex Room シリーズ			
		Room Kit Mini	Room Kit	Room Kit Plus	Room Kit Pro	Room 50 Single	Room 50 Dual	Room 70 G2 Single	Room 70 G2 Dual
タイプ		コーデックとカメラが一体のビデオバータイプ		コーデックとカメラが別体のセパレートタイプ		コーデック、カメラ、ディスプレイまで一体のオールインワンタイプ			
カメラ	タイプ	内蔵	内蔵	選択可能 ・Quad カメラバー ・PTZ 12 カメラ ・PTZ 4K	選択可能 ・Quad カメラバー ・PTZ 4K	内蔵	内蔵 (Quadカメラ)	内蔵 (Quadカメラ)	内蔵 (Quadカメラ)
	ズーム	デジタル2倍	デジタル3倍	・Quad カメラバー :デジタル5倍 ・PTZ 12カメラ:144倍(光学12倍×デジタル12倍) ・PTZ 4Kカメラ:240倍(光学20倍×デジタル12倍)	・Quad カメラバー :デジタル5倍 ・PTZ 4Kカメラ:240倍(光学20倍×デジタル12倍)	デジタル3倍	デジタル5倍	デジタル5倍	デジタル5倍
モニター接続数		1画面	2画面	2画面	3画面	・50型×1画面 ・外部モニター×1画面	50型×2画面	・70型×1画面 ・外部モニター×2画面	・70型×2画面 ・外部モニター×1画面
映像 入出力	入力	HDMI×1	HDMI×1	HDMI×3	・HDMI×5 ・3G-SDI /HD-SDI×1	HDMI×2	HDMI×2	・HDMI×5 ・3G-SDI /HD-SDI×1	・HDMI×5 ・3G-SDI /HD-SDI×1
	出力	HDMI×1	HDMI×1	HDMI×2	HDMI×3	HDMI×1	-	HDMI×2	HDMI×1
映像機器 接続	パソコン	○	○	○	○	○	○	○	○
	外部カメラや動画再生機器	△※	△※	○	○	○	○	○	○
マイク&スピーカー		マイク:内蔵 スピーカー:内蔵	マイク:内蔵 (外部マイク接続可) スピーカー:内蔵	マイク:外部 (別途購入) スピーカー:外部 (Quad カメラバーモデルのみ内蔵)	マイク:外部 (別途購入) スピーカー:外部 (Quad カメラバーモデルのみ内蔵)	マイク:内蔵 スピーカー:内蔵	マイク:外部 (別途購入) スピーカー:内蔵	マイク:外部 (別途購入) スピーカー:内蔵	マイク:外部 (別途購入) スピーカー:内蔵
音声 入出力	入力	HDMI×1	・マイク用ミニジャック×2 ・HDMI×1	・マイク用ミニジャック×4 ・HDMI×2	・ユーロブロックコネクター×8 ・HDMI×3	・マイク用ミニジャック×2 ・HDMI×2	・マイク用ミニジャック×3 ・HDMI×1	・ユーロブロックコネクター×8 ・HDMI×3	・ユーロブロックコネクター×8 ・HDMI×3
	出力	-	ラインアウトミニジャック×1	・ラインアウトミニジャック×1 ・HDMI×2	・ユーロブロックコネクター×6 ・HDMI×2	ラインアウトミニジャック×1	ラインアウトミニジャック×1	・ユーロブロックコネクター×6 ・HDMI×2	・ユーロブロックコネクター×6 ・HDMI×1

※パソコン(デュアルストリームコンテンツ)と外部カメラなどの外部映像機器は、排他的な使用となります。

Webex Desk シリーズの簡易比較表

モデル		Webex Desk シリーズ	
		Webex Desk	Webex Desk Pro
タイプ		コーデック、カメラ、ディスプレイまで一体のデスクトップ向けオールインワンタイプ	
ディスプレイ	画面サイズ、タイプ	24型、マルチタッチ対応タッチパネルLCD	27型、マルチタッチ対応タッチパネルLCD
	最大表示解像度、視野角	1920×1080、±89°（通常）	3840×2160、±89°（通常）
	輝度、コントラスト比	300cd/m²、1000:1（通常）	300cd/m²、1000:1（通常）
内蔵カメラ	タイプ	8メガピクセルセンサーカメラ、プライバシーシャッター搭載	4K Ultra HD カメラ、プライバシーシャッター搭載
	視野角	水平64° /垂直50°	水平71° /垂直59°
	機能	オートフォーカス、明るさ調整、ホワイトバランス、自動傾き補正	オートフォーカス、明るさ調整、ホワイトバランス、自動傾き補正
映像入力		・USB-C (DisplayPort Alternate Mode対応)×1 ・HDMI×1	・USB-C (DisplayPort Alternate Mode対応)×1 ・HDMI×1
接続映像機器	パソコン	○	○
	外部カメラや動画再生機器	—	—
マイク&スピーカー		マイク:内蔵、スピーカー:内蔵	マイク:内蔵、スピーカー:内蔵
音声入出力		・HDMI×1 (入力) ・USB-C×1 (入力)	・アナログヘッドフォンミニジャック×1 (出力) ・USB (USBヘッドセット接続時)
		・USB (USBヘッドセット接続時) ・Bluetooth (Bluetoothヘッドセットペアリング時)	・Bluetooth (Bluetoothヘッドセットペアリング時)

Webex Serviceへのデバイス登録には、別途、端末分でのデバイス登録用のライセンスが必要です。